

小池特別支援学校整備事業に係る公共事業評価の
 結果等に対する市民意見募集結果及び市の対応方針について

小池特別支援学校整備事業については、本年1月から事業の規模、経済性等について公共事業評価（事前評価2）を実施し、3月11日の外部の有識者による「公共事業評価に関する検討会議」において、計画どおり進めていくことについて「異論はない」とのご意見をいただいた。

これを受けて、事業概要及び市の対応方針（案）に対する市民意見の募集を行い、この度、市の対応方針を公表するもの。

1 事業概要

供用開始	令和5年度中	
所在地	北九州市若松区大字小敷583番地1 (現地にて市有地を活用して改築)	
敷地面積	約23,000㎡(現在13,622㎡)	
構造規模	鉄筋コンクリート造3階建(一部4階建)	
延床面積	11,762㎡(現在5,556㎡)	
教育部門	知的障害教育部門(小学部・中学部・高等部)	
児童生徒数 (推計)	供用開始時:181名、41学級 (令和元年度:139名、31学級)	
事業費	約39億円	
整備内容	普通教室ゾーン	普通教室、学習室、多目的ルーム、 カームダウン室等
	特別教室・作業教室 ゾーン	<特別教室> 図書・視聴覚室、PC室、音楽室、美術室、 家庭科室等 <作業教室> 農作業室、食品加工室、清掃室、木工室等
	管理諸室ゾーン	校長室、職員室、事務室、保健室、 ランチルーム、給食室、地域交流ホール等
	相談支援ゾーン	相談室、プレイルーム、行動観察室などセンタ ー的機能に必要な諸室等
	体育館・プールゾーン	屋内運動場、プール等
	その他の施設	グラウンド 約5,400㎡(現在約750㎡) (グラウンド 約4,800㎡、低学年用(中庭) 約600㎡)、 駐車場等

2 整備スケジュール

- ・令和元年度～令和2年度 実施設計、プール等解体
- ・令和2年度～令和5年度 校舎改築工事、現校舎解体工事、グラウンド工事
- ・令和5年度中 供用開始

3 市民意見の募集結果

(1) 実施期間

平成31年4月15日（月）から令和元年5月15日（水）まで（31日間）

(2) 意見提出状況

提出者 7人

提出意見数 16件

(3) 提出された意見の内訳

項 目	件 数
事業の必要性に関するもの	2
整備内容に関すること	10
工事に関すること	2
児童生徒への配慮について	1
その他の意見	1
合 計	16

(4) 市民意見の概要及び本市の考え方・・・別紙

4 市の対応方針

計画どおり実施

■市民意見の概要及び本市の考え方

(1) 事業の必要性に関するもの・・・2件

意見の概要	本市の考え方	方針・計画への反映
<p>現在でも教室数が足りず、特別教室を普通教室として使用するなどで対応しており教育環境が悪化している。早期の整備をお願いしたい。</p>	<p>出来るだけ早期に整備するよう事業の推進に努めます。</p>	<p>当初計画に反映済み</p>
<p>小池学園も移転改築したので、小池特別支援学校の早期の整備を要望する。</p>		

(2) 整備内容に関すること・・・10件

意見の概要	本市の考え方	方針・計画への反映
<p>現校舎の廊下は狭く、車いすがすれ違うこともできないので広くして欲しい。また、エレベーターがないので、車いす等の身障者対応のエレベーターが欲しい。</p>	<p>廊下2m幅を3m幅にし、車いすの方がどの階にも移動できるエレベーターを設置するなど、施設全体をバリアフリー化、ユニバーサルデザイン化した施設とします。</p>	<p>当初計画に反映済み</p>
<p>現在、運動場が狭く、小中高等部が一緒に運動会を実施するのは困難である。できるだけ広い運動場の整備を希望する。</p>	<p>限られた敷地面積の中で、できるだけ広い運動場が配置できるよう整備をします。</p>	
<p>昼休みに利用でき、テーブル等がある図書室を作って欲しい。</p>	<p>新設する図書室では、本の貸出・返却スペースや、専用机で本の閲覧が可能な施設整備を行います。</p>	
<p>現在、スクールバス乗降場所に屋根がないため、雨天時は傘をさして通学している。門司総合特別支援学校のようなバスターミナルを設置してほしい。</p>	<p>雨天時に児童生徒が濡れないようバスターミナルに屋根を設置します。また、バス乗降時に安全かつ円滑に移動できるスペースや昇降口との導線を考量したエントランスを計画します。</p>	

意見の概要	本市の考え方	方針・計画への反映
<p>放課後デイサービスの送迎車が、数十台学校に入ってくる。子ども達が安全に乗り降りできるような広さの駐車スペースや雨除け屋根があるといい。</p>	<p>放課後デイサービスの送迎車に、児童生徒が安心して乗車できるよう、昇降口と駐車スペースとの安全な導線を確認します。雨天時は、バスターミナル内で乗降するなどの対応を行います。</p>	<p>当初計画に反映済み</p>
<p>昇降口のところにも、クールダウンできるスペースを設けて欲しい。(朝、下駄箱で駄々をこねたり、パニックになる生徒をよく見かけるため。)</p>	<p>昇降口付近にフリースペースとして地域交流等ができるスペースを設けます。ご指摘の登下校時のクールダウン用のスペースとしても使用できます。通常時は、バスの待ち合い、校外授業出発の待機場所等として利用します。</p>	
<p>不審者対策として校門や玄関などに防犯カメラを設置してください。</p>	<p>不審者が容易に校内に侵入出来ないよう、また、児童生徒の安全な学習環境を確保できるよう、見守りカメラやフェンス等を設置するなど必要な対策を行います。また、事務室を1階エントランス側に配置し、不審者の侵入防止に努めます。</p>	
<p>小池学園の入所者の大半が小池特別支援学校に通学しているので、雨よけの屋根や専用通学路があるとよい。</p>	<p>小池学園からの通学路は、学校の昇降口となるべく最短の経路で配置し、一部庇を設けます。また、駐車場の車が通学路に侵入しないよう安全面にも十分配慮します。</p>	
<p>トイレが少ないので、新校舎ではできるだけ多く設置してほしい。また、明るく清潔なものがよい。</p>	<p>障害の状態や特性等を考慮し、複数箇所にゆとりをもって設置します。また、各階に多目的トイレを新設します。</p>	
<p>今のプールは小さすぎて、高等部の生徒には可哀そうである。今より大きなプールを設置してほしい。</p>	<p>様々な年代や障害の状態に対応できるよう、25mプールや水深の浅いプールを設置します。</p>	

(3) 工事に関すること・・・2件

意見の概要	本市の考え方	方針・計画への反映
<p>整備スケジュールでは、建築工事が解体工事を含めて4か年程度かかるようである。特に配慮が必要な子ども達なので、工事期間中は、工事現場が見えない、十分な騒音対策、通学路の安全確保など、万全の対応をお願いしたい。</p>	<p>工事施工区域を2mの鋼板等で囲うことで、工事期間中における学校内の安全を確保します。</p>	<p>当初計画に反映済み</p>
<p>高等部の生徒は、公共のバス等で通学している。工事期間中、工事車両との接触事故や、生徒が工事エリアに侵入するなどの危険があるので注意して欲しい。</p>	<p>また、前面道路からの大型車両等の通行には、安全監視員を配置するなど、通学時の児童生徒や周辺住民の安全・騒音対策を十分講じて整備を進めていきます。</p>	

(4) 児童生徒への配慮について・・・1件

意見の概要	本市の考え方	方針・計画への反映
<p>工事期間中は、騒音等で生徒の心のケアが必要になるので対応して欲しい。</p>	<p>施工業者や学校と十分協議し、細心の注意を払い、児童生徒への対応を行います。</p>	<p>当初計画に反映済み</p>

(5) その他の意見・・・1件

意見の概要	本市の考え方	方針・計画への反映
<p>学校現場の声、PTA、地域住民等の意見を聞き、それらを参考にした学校にして頂きたい。</p>	<p>今後も関係者の意見を幅広く伺いながら整備を進めていきます。</p>	<p>当初計画に反映済み</p>